

# スペシャルトーク&サイン会

# 11.8

SUN

14:00-15:30 | 開場 13 時～

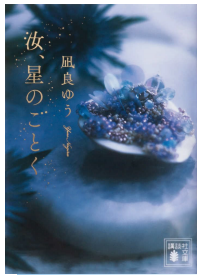
茨城県立図書館 視聴覚ホール

風良ゆう

[作家]

河北壮平

[『汝、星のごとく』聞き手]



## 『汝、星のごとく』

が生まれるまで

—物語をつくるふたりの視点—

作家と編集者が語る、小説の創り方と本が生まれる舞台裏

定員

160 名

参加無料

事前申込制

お申し込み方法 | 申込期間 | 10月3日(土)～10月23日(金)

右記 QR コードを読み取り、申込フォームへ必要事項をご入力の上、お申し込みください。

※応募多数の場合は抽選となります。

当選された方にのみ、10月28日(水)以降に順次メールでご連絡、または郵送にて当選通知を発送します。

※申込フォームの利用が難しい方は、下記電話番号までお問い合わせください。

ただし、お電話でのお申し込みは受け付けておりません。



### 講演会参加者様限定 サイン会参加方法

当日会場内(茨城県立図書館 視聴覚ホール)で対象書籍をご購入の方限定で、講演会終了後サイン会にご参加いただけます。

13:00～> 会場内販売開始

#### 講演会ご参加者様限定特典

『汝、星のごとく』  
オリジナル紙袋

※ご参加者様全員にもれなく  
プレゼントいたします

#### 講演会場内 書籍ご購入者様限定特典

『汝、星のごとく』ご購入特典  
オリジナルポストカード

※屋外芝生エリアでご購入の場合  
特典はつきません

サイン本も  
販売予定です！

### 屋外芝生エリア 特設販売ブース

風良ゆうさん関連書籍を  
販売します(14時～予定)

風良 ゆう (なざら・ゆう)

作家。京都府在住。2007年にデビュー。初期代表作に『美しい彼』シリーズや『おやすみなさい、また明日』など。2019年に『流浪の月』と『わたしの美しい庭』を刊行。2020年『流浪の月』で本屋大賞を受賞。2022年刊行の『汝、星のごとく』は第168回直木賞候補作、第44回吉川英治文学新人賞候補作などに選ばれ、2023年に2度目となる本屋大賞を受賞。2026年『多類婚姻譚』が第175回直木賞候補作に選ばれる。

河北 壮平 (かわきた・そうへい)

大阪大学工学部卒、同大学院工学研究科中退。2003年講談社に入社。漫画編集部を経て、2008年より文芸編集者に。文芸第三出版部にて、講談社タイガ・講談社ノベルスなどの編集長、「小説現代」編集長、文芸第二出版部部長などを経て、現在は講談社文庫出版部部長。

お問い合わせ

茨城県立図書館

<https://www.lib.pref.ibaraki.jp>  
TEL 029-228-3622



| 主催 | 茨城県立図書館

| 共催 | 株式会社ブックエース

| 協力 | 株式会社講談社